

# 瀬戸内学園広報紙

発行 社会福祉法人 瀬戸内福祉事業会

瀬戸内学園 根っこ せとうち

つばさせとうち ケアホームせとうち・ふたば

発行責任者 宮本 勇

〒712-8015 倉敷市連島町矢柄6092

☎086-448-1811

# せとうち



## 笑顔いちばん！コロナに負けるな！

～こんな日常が戻ってきますように…～

今は！

マスク

手洗い

消毒

頑張っています



## 摂食・嚥下支援を通して学んだこと

根っこ せとうち 竹安 宏

瀬戸内学園は、昨年で創立40周年を迎えました。40年という月日の流れと共にご利用者の高齢化も進みましました。以前は、食事をご自分で問題なく食べることができていたご利用者も、食事中にむせたり、誤嚥性肺炎を発症したりと嚥下に心配のある方が顕著に増加しました。そこで瀬戸内学園では、摂食・嚥下の専門知識を持つ病院や医療スタッフの方との連携を図るようになり、以降、外部講師の方（摂食・嚥下障害看護認定看護師）を招き定期的に学習会が行なわれるようになりました。こうした取り組みを重ねることで、瀬戸内学園での食事内容や食事支援の考え方、方法は以前と比べて大きく変わりました。

もう少しで還暦を迎えるご利用者のAさんも、12年程前から誤嚥性肺炎を繰り返し発症し大変辛い思いをされました。当時Aさんはご自分で食事を食べていただいていたいました。Aさんは、食物をほとんど嘔むことがなく、食事のペースや一口の量の調整も難しく、食事中に激しくむせておられました。知識の無かった私は、目の前で激しくむせて高熱に苦しむAさんをどうしたら良いのかわからず、ただ見守ることしかできませんでした。その後、医療スタッフの方からの指導を受け、支援が見直されました。全介助でお手伝えさせていただくことを念頭に、食事形態、

食事姿勢の見直し、食器の工夫（例えば、すくう所が小さなスプーンを使用する等）、一口あたりの量の調整がなされました。その後も継続的に助言を受けながら、栄養価の高いゼリーの提供、喀痰吸引の導入も行なわれました。最近では、提供している水分に決められた濃さのとりみを統一してつけられるようにする取り組みも行ないました。結果、Aさんに関わる職員の努力は実り、今では、誤嚥性肺炎に罹患することがなくなりました。それだけでなく、以前はよくみられていたパニックや自傷行為、こだわり等の行動が軽減され、さらに笑顔も増えて元気に過ごすことができるようになったのです。

「食」という字に人を良くする。これは、摂食・嚥下学習会の中で講師の方から教えていただいた食事に対する考え方なのですが、Aさんの事例を通して「本当にそうだな」と改めて実感させられました。また、施設の中だけでなく、施設外の方とも積極的に連携を図り、必要な知識や技術を得ることの重要性も学ぶことができました。

今後ご利用者やご家族の思いを汲み取り、周囲の協力してくださる方々と連携を図りながら、ご利用者の命や健康を守っていくこと、そうすることで素敵な笑顔がたくさん見られるよう、幅広く見識を深め、日々努めていきたいと思えます。



### 誕生日会

一年に一度しか訪れない誕生日は、その人にとってはもちろん、友人や家族の皆様にとっても大切な一日です♡夕食は誕生者の方の好きなメニューを提供しています。

### 行事

季節や人生の折々に迎える節目にアクセントをつけながら、行事を大切にしたいと考えています。日々、季節を感じながら、ゆっくりと穏やかな生活が送れるよう職員一同協力して取り組んでいます。



### 生活

自分の身の回りのことを自分でやりたいと思われているご利用者が多くいらっしゃいます。お一人おひとりの生活リズム、生活習慣も異なるため、個々に合わせた取り組み、支援を心掛けています。また自分だけの役割を持つことで生き生きと取り組まれています。洗濯物を干したり、自分の部屋に掃除機を掛けたり、シーツ交換に取り組んだり、ご利用者のペースに合わせて支援しています。

#### 夜間の見守り

夜間の急な体調の不良、排泄の支援等に備えて夜勤職員が配置されています。開設以来、急病等もなく安心しておやすみいただけています。



### 地域との交流

毎月第4水曜日に水島地区の理容店の方に来ていただいて、事業所内で理容を行なっています。理容終了後には「かわいい?」と何度も確認されています。また夏には近くの小学校で開催される七夕フェスタや他のグループホームが地域で行なっているお祭りにも参加しました。

### 併設して短期入所事業も行なっています

ご自宅での生活が一時的に難しくなった方々へ生活の場を提供することを目的に取り組んでおります。ご要望がございましたら、お気軽にご連絡ください。

### 日中サービス支援型 共同生活援助事業所 ふたば

倉敷市連島町鶴新田530-2 TEL.086-486-5678

# ふたば

## 開所1年を迎えました



令和へと元号の変わったその日に、「ふたば」は岡山県で最初の『日中サービス支援型共同生活援助』（定員10名・短期入所2名）として事業を開始しました。初めてのことも多く戸惑うこともありましたが、ご利用者が生活される中で見せてくださる笑顔や、楽しく語ってくださる言葉に背中を押されながら、1年を迎えることができました。



### 日中活動

ご利用者が過ごされているリビングを活用して、創作、調理、ミュージックケア、カラオケ、栽培、運動、買い物、ドライブ、外食などをご利用者の希望に合わせて計画しています。



### 女子会

毎月第一水曜日、おやつとコーヒーを飲みながら今後の暮らしにどのようなことを望んでいるのか、話をする場を設けています。「うどんが食べたいです」「ビスケットを買いに行きたいです」など、お一人の方が話されると次々に思っていたことを言葉やジェスチャーで表現されています。ご利用者の声が少しでも実現できるよう、取り組んでいます。



### 食事

ご利用者のリクエストに答えながら、朝・昼・晩の食事を提供しています。噛む力の弱い方や飲み込みに不安を持たれている方も多く、栄養が偏らないように様々な食材を使用し、噛みやすく飲み込みやすいように切り方も工夫しています。そして、何より一番大切にしているのは、ご利用者が楽しく食事をすることです。家庭的な雰囲気の中で生活していただけるよう今後も努力していきます。



お正月メニュー

# コロナに負けるな!

## 新型コロナウイルス感染予防の取り組み

### 感染症予防対策のご協力、ありがとうございます

新型コロナウイルスの全国的な拡大を受け、見通しのつかない状況の中、ご利用者、ご家族、関係者の皆様にはご不便をおかけしております。様々なご協力をいただき大変感謝いたしております。

令和2年4月に開催予定でした学園祭を中止いたしました。参加を予定していただいた皆様にはご迷惑をお掛けすることになり、大変申し訳ございませんでした。

その他の行事に関しましても感染拡大防止のため自粛をしています。反面、感染の沈静化をみつつ、感染リスクに考慮しながら、徐々に、日常生活を取り戻していくことも大切です。今後瀬戸内学園グループでも「新たな生活様式」を模索し、ご利用者に安全で快適に楽しく生活・活動していただけるよう考えております。行事は中止や縮小しておりますが、ソーシャルディスタンスに気をつけながら、屋内での活動や歩行等をして、健康的で楽しいステイホームに取り組んでいます。

ご利用者の中には障がい特性上、マスクを常に着用していただくことが難しい方もおられますが、瀬戸内学園グループでは手洗いなどを含め総合的な対策を行なっています。その対策として手洗い、手指のアルコール消毒、普段よく手の触れる物や場所の次亜塩素酸水での消毒、オゾン発生装置での空間の除菌等で感染予防対策をしっかりと行ない衛生管理に努めています。また午前・午後とご利用者の検温を実施しており、体調の変化にも細心の注意を払っています。職員も出勤前に検温・健康チェック等で体調管理を心掛けるとともに、手指のアルコール消毒、マスクを着用しての支援、職員室や事務所内ではソーシャルディスタンスに配慮しております。

依然として緊張状態が続く中、今後も職員が一丸となってご利用者の元気な笑顔が見られるよう、これからも引き続き、感染拡大に注意して参ります。より一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。



手洗い

手の消毒

マスク着用

新型コロナウイルス感染予防対策では、面会や外泊・外出の自粛、行事・ボランティアの中止等にご協力いただき、ご家族・関係者の皆さまに心よりお礼申し上げます。

### 感染症対策委員会

3/6倉敷市民の発症情報を受け、事業所内外のご利用者の交流制限を開始しました。

また、新たに感染症対策委員会を組織し、週一回委員会を開催しています。

この委員会は園長をはじめ、各事業所の管理者及び看護師で構成され、ご利用者や職員の健康状態の確認、衛生用品の備蓄や入荷状況の確認、新型コロナウイルス発生時の対応マニュアルの作成等を行なっています。

ご利用者の生活場面や職員の業務内外の生活を改めて見返してみると、感染のリスクが散見していることに気づかされます。“3密”となるような時間を極力減らすこと、衛生面への配慮、消毒の徹底強化を基本とし、状況に応じてご利用者の皆様には事業所間の交流の制限や外泊や外出活動の自粛、その他日中活動の制限をお願いしています。職員においても、常時のマスク着用はもちろん、職員会議や部署会議の縮小または書面会議での実施、食事場所の分散と食事前後の消毒、換気、同居家族を含めたプライベートの過ごし方の工夫といったことを徹底しています。職員や職員家族の体調不良や県外への往来がある際は相談してもらい、委員会で検討した上で必要に応じて自宅待機してもらっています。

瀬戸内学園やケアホームせとうちには、特に高齢・重度の障がいのあるご利用者が多く生活しておられます。ご利用者が罹患する可能性を減らすためには、職員が持ち込まないことが最重要であると考えています。今後も行政からの情報や他法人の情報を参考にしながら、委員会を中心に職員一丸となって感染予防に努めていきます。

### 感染症対策機器の導入

感染症対策として、様々な手段を講じていますが、その一環として以下の機器を導入しています。

#### 次亜塩素酸水生成器

アルコールの入手が困難となった昨今、その効能が疑問視され議論が絶えない次亜塩素酸水ですが、この生成器を数年前より設置しています。今日も物品の消毒等に活用しています。



#### オゾン発生装置

昨年度のインフルエンザ対策としてオゾン発生機を10台導入しました。持ち運びが可能で広範囲に使用できるため各部署で活用しています。また、本年の新型コロナウイルス感染対策として新たに8台を導入し、充実を図りました。この内4台は後援会からの寄付によるものでした。大変ありがとうございました。



### ご寄付・ご協力ありがとうございます!

(株)カーブス連島店様、早島店様、大福店様、古城池店様、笹沖店様より

カーブス様の社会貢献活動「カーブスフードドライブ」より、今年も多くの食品のご寄付をいただきました。毎年のご寄付ありがとうございます!



- 後援会加入 ありがとうございます**
- ・ 日下 博之様
  - ・ 増田 昭文様
  - ・ 松永カヨ子様
  - ・ 五反田茂男様
  - ・ (株)中国銀行玉島支店様
  - ・ 令和2年2月1日
  - ・ 令和2年7月31日(順不同)
- ご寄付・ご協力 ありがとうございます**
- ・ 末本 伸吾様
  - ・ 五反田茂男様
  - ・ 瀬戸内学園 家族会様
  - ・ 瀬戸内学園 後援会様
  - ・ (株)カーブスジャパン カープス連島店様
  - ・ カープス早島店様・カーブス古城池店様
  - ・ カープス笹沖店様・カーブス大福店様
  - ・ 虹の薬局様
  - ・ ファミリーサロン パッピー様
  - ・ 令和2年2月1日
  - ・ 令和2年7月31日(順不同)
- ご寄付・ご協力 ありがとうございます**
- ・ 石原 紀之様
  - ・ 住田 政樹様
  - ・ 肥後 和巳様
  - ・ 田中 英子様
  - ・ 原 善彦様
  - ・ 令和2年7月31日(順不同)

## 平成31年・令和元年度 瀬戸内福祉事業会 事業報告・決算報告

今般の新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、理事会・評議員会を書面による表決(開催)を行ない、瀬戸内福祉事業会の事業報告ならびに決算報告をいたしました。

令和元年度の瀬戸内学園は、創立40周年を迎え、創立記念行事としてご利用者・ご家族・職員等関係者が一堂に会し「お祝いの会」を開催したことを最初に報告しております。関係者の皆様方に支えられての40年の歩みに深く感謝しつつ、これからも障がい者の皆様方にとって豊かな暮らしを提供できるよう、職員一同「ワンチーム」となり邁進する所存です。

また、5月には新たな事業として日中サービス支援型グループホーム「ふたば」を立ち上げ、運営を開始したこと等瀬戸内学園グループ5つの事業所における1年間の事業報告を行ないました。

法人の決算については、別表のとおりとなります。なお、令和2年5月28日に監事(2名)によって行なわれた監査で、事業報告・決算報告ともに適正であるとの監査報告を受けています。

### 平成31年・令和元年度資金収支及び事業活動収支計算書総括表

(単位:千円)

資金収支計算書			
	決 算 額		
	収 入	支 出	当期資金収支差額
事業活動による収支	1,669,018	1,522,891	146,127
施設整備等による収支	0	82,710	△ 82,710
その他の活動による収支	19,285	14,006	5,279
当期資金収支差額合計	1,688,303	1,619,607	68,696

貸借対照表			
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	962,365	流動負債	360,554
固定資産	2,494,064	固定負債	1,008,829
基本財産	2,257,954	負債の部合計	1,369,383
その他固定資産	236,110	基本金	426,886
		国庫補助金等特別積立金	669,764
		その他の積立金	35,500
		次期繰越活動増減差額	954,896
		純資産の部合計	2,087,046
資産の部 合計	3,456,429	負債及び純資産の部合計	3,456,429

事業活動収支計算書			
	決 算 額		
	収 入	支 出	当期活動収支差額
サービス活動増減の部	1,659,138	1,577,387	81,751
サービス活動外増減の部	9,879	12,699	△ 2,820
特別増減の部	1,100	△ 3,681	4,781
当期活動増減差額	1,670,117	1,586,405	83,712

### 苦情等の報告

平成31年・令和元年度の苦情報告は7件、事故報告は337件、ひやりはっと報告は21件ありました。この報告を基に、苦情解決検討委員会・危機管理委員会を毎月開催し、解決を図ってまいりました。苦情報告は、今年度も安全運転への警告やご利用者への支援や対応に関するものでした。そのため、安全運転に関しましては交通ルールやマナーの講習で、啓発活動を行ないました。支援内容におきましては統一した支援やマニュアル作成を行なったうえで誠実な対応ができるように職員に周知するとともに、ご本人・ご家族との情報共有や信頼関係の構築に努めました。事故・ひやりはっと報告について、昨年度倉敷市に報告した事案は、転倒による骨折と発作による救急搬送の2件でした。また、ご利用者の打ち身等の怪我が多くみられており、それぞれの事業所で日課の見直しや設備の改善等に関して協議を重ねていきました。その他の事案につきましても1件ごとにリスク分析を行ない、改善を図ってまいりました。

### 瀬戸内学園後援会報告

今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、通常の理事会は開催せず書面表決での議決とさせていただきます。平成31年・令和元年度には、個人会員302名、法人会員33名のご協力をいただき、955,000円のお力が集まりました。この場をお借りしまして後援会に入会していただいた会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

さて、一昨年度は、瀬戸内学園創立40周年に備えた事業(公用車の寄付)を行なった関係で昨年度は大きな事業は行なわず会員・会費を増やすことを目標といたしました。今年度は前述のとおり、コロナウイルス感染拡大のため瀬戸内学園の運営がひっ迫する可能性も秘めており、

危機感を感じている次第です。後援会といたしましても、微力ながらも応援を行なっていく予定にしておりますので、会員の皆様におかれましては、引き続き瀬戸内学園後援会にお力添えをいただけますようお願い申し上げます。

瀬戸内学園後援会  
会長 菊池 捷男

**【後援会加入のお願い】**  
年会費 個人会員一口 1,000円  
法人会員一口 10,000円  
ご入会、お問い合わせは、後援会事務局までお願いいたします。  
TEL 086-448-1811

### #ステイホーム



はげみ・のぞみグループ  
風船バレエ



つばさせとうち  
リズム体操



ほほえみグループ  
ひな祭り会(3月)



根っこ せとうち  
クッキング(3月)



### 行事の中止等のお知らせ

本年は4月から主な行事を中止、もしくは縮小とさせていただきます。

- ・学園祭…前回3月の広報紙で延期のお知らせをいたしましたが、中止とさせていただきます。
- ・若草祭り…中止
- ・お祝いの会…縮小
- ・グラウンドゴルフ大会…中止

参加を予定していただいた皆様にはご迷惑をお掛けすることになり、大変申し訳ございませんでした。



## 行事あれこれ

(2月~6月)



根っこ せとうち  
ひな祭り会(3月)



新人職員研修会(4月)

### 「せとうち」の出来事

#### ◎新しいご利用者

瀬戸内学園

●高橋 貞女様

●堀 涼太郎様

●根っこ せとうち

●神里龍宇羅様

●平川 颯馬様

4月1日付

4月1日付

4月1日付

6月3日付

#### ◎退所されたご利用者

●八木 初枝様(瀬戸内学園)

2月25日付

#### ◎退職職員

●井上 恵梨 看護師

7月31日付

#### ◎新人職員

●大月 歩美

瀬戸内学園 支援員

2月1日付

以前は介護の仕事をしていたので、新しい発見や勉強の毎日です。皆さんから信頼していただける支援員になれるよう頑張りますので、よろしくお願いたします。

●黒見 恵子

ケアホームせとうち ふたば世話人

2月1日付

皆さんに喜んでいただけるような支援や食事の提供に努めます。

●松田 祥治

瀬戸内学園 支援員

2月17日付

支援員の仕事は初めてです。ご利用者に笑顔になつてもらえるような支援員になりたいです。

●滝澤 秀幸

瀬戸内学園 支援員助手

2月17日付

福祉の経験はありませんが、1日でも早く立派な支援員になれるよう頑張ります。

●芳賀 優子

つばさせとうち 看護師

4月1日付

一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

●村上 久巳

瀬戸内学園 調理員

4月1日付

安全に気をつけて、頑張ります。

●渡辺 妙子  
根っこ せとうち 支援員助手 4月1日付  
出身は高知県です。親しみのある職員になりたいと思います。よろしくお願いたします。

●三村 光世  
根っこ せとうち 支援員助手 4月1日付  
初めまして。4月より根っこせとうちでお世話になっていきます。分からないことはか  
りなので、色々教えてください。よろしくお願  
いたします。

●定雪 安恵  
根っこ せとうち 看護師 7月1日付  
頑張りますのでよろしくお願いたします。  
令和2年1月16日~令和2年7月31日(順不同)

#### ◎職員表彰

令和2年3月

岡山県民間社会福祉従事者長期勤続優良職員顕彰

●三宅 礼子

●鳥越 章栄

●山田 康治

おめでとうございます。

### 新しい公用車

新たに福祉車両のホンダフリードを購入いたしました。瀬戸内学園初の環境にも優しいハイブリッド車です。根っこ せとうちの送迎を中心に使用してまいります。



### 編集後記

新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止対策として、「3つの密の回避」「手洗い」「手指消毒」「マスク着用」と一人ひとりができることを、引き続き瀬戸内学園でも行なつていきます。  
暑い日が続いていますが、熱中症の予防のためのこまめな水分補給や健康管理にも十分お気をつけください。  
最後になりますが、今回の新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力いただいている皆様に心よりお礼申し上げます。(編集部一同)